

災害公営住宅2団地（松原／片岸）が釜石市に完成！

- 沿岸広域振興局土木部
- 建築住宅課

県が釜石市に整備を進めてきた災害公営住宅『県営松原アパート』（60戸）と『県営片岸アパート』（17戸）が完成しました。

この2団地の完成により、県が整備する災害公営住宅の平成28年度末までの完成戸数は、計2,157戸となり、沿岸部全体での完成率は、約8割に達しました。被災された方々の暮らしの安定や地域の復興を願い、引き続き、早期の全戸完成を目指して取り組んでいきます。

【年度別完成戸数】

H24	H25	H26	H27	H28	計
8戸	210戸	356戸	1,025戸	558戸	2,157戸

○松原アパート（平成29年3月完成）



外観（手前が1号棟、奥が2号棟）



三鉄高架を挟み2棟並ぶ姿が特徴的



住棟間を三鉄列車が通過する様子



外観



同地区で最初の災害公営住宅



位置図

◆内覧会開催

入居の開始を前に、入居を予定される方々を対象とした内覧会を開催しました。来場者は、皆興味深そうに内部を見学し、新しい生活に期待を膨らませている様子でした。

○松原アパート（3月26日実施）



○片岸アパート（2月5日実施）

